



事例紹介

兵庫県猪名川町立 六瀬中学校
地域ボランティアとつくる放課後学習
～プリント&ドリルで、自ら学ぶ力を育む～



猪名川町立六瀬中学校では、【志を持って学べ】をモットーに「六瀬村塾」という学習コース別の放課後学習を行っています。「オンライン学習コース」では、eライブラリのプリントとドリルを使って、生徒たちの自ら学ぶ力の育成を目指しています。

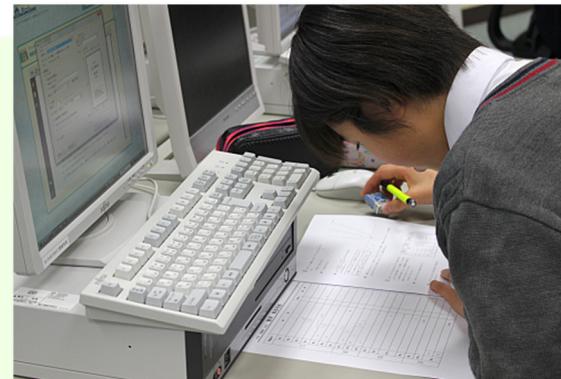
放課後 ドリル & プリントでテスト勉強

● 3年生は模擬試験＆入試問題に挑戦！

この日は翌日がテストということもあり、生徒たちはeライブラリから教科と単元を選んで、すぐに学習に取り掛かりました。

3年生のほとんどの生徒は、**模擬試験問題や高校入試の過去問題プリント**を印刷し、実際のテストを想定した応用問題に取り組んでいました。

わからない問題は先生に聞きながら、近づく高校入試に向か、集中して学習を進めていきました。



▲ 高校入試プリントで問題を解いています



● 1・2年生は単元別プリントとドリルの併用

1・2年生はテスト範囲の単元別プリントを印刷して学習していました。問題を解き終わると、丸付けも解答プリントを見ながら自分で行います。間違えた問題やわからない問題があると、**ドリルの基本問題で確認したり、解説教材を見ながら要点を確認**していました。

プリントとドリルの併用で、プリントで間違えた箇所をドリルで復習することができ、弱点の克服と知識の定着に役立っています。

● 最後の10分で学習のふりかえり

最後の10分は学習記録ノートを使ったふりかえりの時間です。「自分ができなかったところをしっかり分析し、記録を残しておくことで、『今日一日やってよかったです』と実感することが大事です」と中西校長。

目標をたて、最後にふりかえって確認することが生徒のステップアップに繋がります。

生徒たちは今日の学習でできしたこと・できなかったことを記入し、家庭学習や次回の六瀬村塾などの学習に繋げていきます。

eライブラリ学習記録ノート					
2年	組名前				
10月 24日(月)	今日の目標（○をつけた、自分で書いてOK！） 集中して学習 たくさん問題を解く 質問する 苛手を発見する 苛手の克服にチャレンジ				
今日のふりかえり できたことできなかったことなど、具体的に書きましょう。 例) ○ができるようになった／○が苦しかった／○は○を覚える！					
今の気分チェック <input type="checkbox"/> d(^*) スッキリ！ <input type="checkbox"/> ぐ(＼^*) ほんまく <input type="checkbox"/> o(^*) まいっかなあ <input type="checkbox"/> (-_-)△ つかれた… <input type="checkbox"/> T(T-T) 反省！					
今日の記録	数学 英語 科学 社会 国語 合計				
	0				
先生から					
学習した教材の数を記録しよう！					

社会の公民ができるようになつた。
公民でやからないところがあるから、次回はそれを覚える！

運用 「六瀬村塾」とは



● 運営は地域の学習ボランティア

六瀬村塾は「地域未来塾」の一環として、**地域のボランティアの方々を中心に運営**しています。また、オンライン学習コースではPTAの保護者の方々がフォローしてくれています。

環境として塾の少ない地域ですが、その中でも「生徒たちの学力を上げていきたい」という**共通の思いを持ったボランティア**の方々が一丸となって、生徒たちの学習を見守っています。



▲ ボランティア会議の様子

● コースは6つ！全生徒が自分で選ぶ

「オンライン学習コース」の他にも、英語と数学の基礎を学ぶ「徹底基本コース」、英語を学ぶ「英語授業補充コース」「英検コース」「英会話コース」、そして「自学自習コース」の6つのコースがあり、生徒は必ずどれかのコースに所属しています。

英語を重点的に行いたい生徒、eライブラリで教科を越えて苦手分野を学習したい生徒など、自分でコースを選択し、地域の方々の支えのもと、学習習慣を身につけていきます。

	コース名	内容
A	徹底基本コース	少人数でどんどん質問しよう（数学・英語）
B1	英語授業補充コース	様々な練習を通して英語の授業の理解を深めます
B2	英検コース	英語検定3級、4級をめざすためのトレーニングを行います。
B3	英会話コース	英語を使って自分を表現する力を身につけます
C	オンライン学習コース	パソコンやタブレットを使って、自分一人で学習できるシステムです。続きは家庭でもできます。
D	自学自習コース	落ち着いて自学する習慣を身につけます。

● 特別支援学級の生徒も一緒に

オンライン学習コースでは、特別支援学級の生徒も一緒に勉強していました。
eライブラリは**小学校の復習から中学校の問題まで幅広く学習できるため、同じ教室で一緒に学習に取り組むことができます**。隣の友達や先生に聞いたり、問題を読み上げながら、時間いっぱい集中して取り組んでいました。

家庭自主学習ツールとして



● ホームページのリンクと全体終札でPR！

猪名川町立の各中学校では、自学自習の1つのツールとして「いなぼうチャレンジ オンライン学習」と名付けたeライブラリの家庭学習サービスの運用をスタートしました。**学校ホームページ**に「いなぼうチャレンジ オンライン学習」のリンクをはり、簡単にページが開く工夫をしています。

また、六瀬中学校では、5月の全体終札で情報教育の担当教員が使い方を紹介し、IDカードも全員に配布するなど、全生徒が利用できる環境を整えています。



中西 一成 校長のお話

タブレットやスマートフォンの普及により、PCは生徒にとって親しみやすいものになりました。その中で従来の教科書やプリントを使った勉強よりも、PCでの学習方法が向いている生徒が多くなってきたことから、六瀬村塾にeライブラリを使ったオンライン学習を取り入れました。

eライブラリは手軽に楽しく学習ができ、自然と「もっとやろう！」「次の問題もやろう！」という意欲につながります。また、自分の頑張りが履歴として残るため、**自主学習の中でも友達との競い合いが生まれ、切磋琢磨しながら進めることができます**。

今後は次のステップとして、生徒が自分自身で**何に焦点を当て、どのように勉強していくのかを考え、主体的に学習していく**体制を整えていきたいと思います。



中西 一成 校長